

平成24年度

学校経営計画

練馬区立石神井台小学校

目標指す学校像				目標指す児童像			
①児童が安全で安心して学び、喜べる学校 ②豊かな心を育成し、確かな学力を身に付ける学校 ③地域に開き、地域に信頼される学校 ④職員が意欲もって勤務し、組織的に取り組み、改善に努める学校				①思いやりのある子 ②すすんで学ぶ子(重点) ③最後までやりぬく子 ④じょうぶな体をもった子 <新学習指導要領実施により、小学校の教育内容が改善した内容> 主な改善・充実内容①言語活動②理数教育③伝統や文化に関する教育④道徳活動⑤体験活動⑥外国語活動			
領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力目標		成果目標	
安全・安心な環境づくり	児童の危険防止・安全指導及び安全保持の徹底を図る	安全な学習環境を整備する	校内においては、教室や廊下の整備を行い、正しい廊下歩行の徹底を図る。また、校外では、下校時刻や通学路、校外環境の点検を行う。	4 安全な環境に関する取組を8回以上行う 3 安全な環境に関する取組を7回以上行う 2 安全な環境に関する取組を6回以上行う 1 安全な環境に関する取組を6回以下行う	4 保護者アンケートでB以上が8割以上である 3 保護者アンケートでB以上が6割以上である 2 保護者アンケートでB以上が5割以上である 1 保護者アンケートでB以上が5割以下である	4 保護者アンケートでB以上が8割以上である 3 保護者アンケートでB以上が6割以上である 2 保護者アンケートでB以上が5割以上である 1 保護者アンケートでB以上が5割以下である	4 保護者アンケートでB以上が8割以上である 3 保護者アンケートでB以上が6割以上である 2 保護者アンケートでB以上が5割以上である 1 保護者アンケートでB以上が5割以下である
心の教育の重視と確かな学力	豊かな心を育成するとともに、一人一人に対する理解を深め、個に応じた指導を展開し、学力の向上を図る	基礎・基本の徹底を図る	校内研究との連携を図り、返事の仕方や話す・聞く態度の徹底をする。	4 8割以上の授業で実施する 3 6割以上の授業で実施する 2 5割以上の授業で実施する 1 5割以下の授業で実施する	4 返事や話す・聞く態度を守る児童が8割以上 3 返事や話す・聞く態度を守る児童が6割以上 2 返事や話す・聞く態度を守る児童が5割以上 1 返事や話す・聞く態度を守る児童が5割以下	4 返事や話す・聞く態度を守る児童が8割以上 3 返事や話す・聞く態度を守る児童が6割以上 2 返事や話す・聞く態度を守る児童が5割以上 1 返事や話す・聞く態度を守る児童が5割以下	4 返事や話す・聞く態度を守る児童が8割以上 3 返事や話す・聞く態度を守る児童が6割以上 2 返事や話す・聞く態度を守る児童が5割以上 1 返事や話す・聞く態度を守る児童が5割以下
		分かる喜び・学ぶ楽しさの感じられる授業の推進を図る	体験活動を取り入れたり、具体物を用いたりした授業を行い、児童自らが活躍する授業を行う。	4 8割以上の授業で実施する 3 6割以上の授業で実施する 2 5割以上の授業で実施する 1 5割以下の授業で実施する	4 自ら活躍する児童が8割以上 3 自ら活躍する児童が6割以上 2 自ら活躍する児童が5割以上 1 自ら活躍する児童が5割以下	4 自ら活躍する児童が8割以上 3 自ら活躍する児童が6割以上 2 自ら活躍する児童が5割以上 1 自ら活躍する児童が5割以下	4 自ら活躍する児童が8割以上 3 自ら活躍する児童が6割以上 2 自ら活躍する児童が5割以上 1 自ら活躍する児童が5割以下
	豊かな心の育成を推進する	学習規律の確立を図る	チャイム着席を徹底する。	4 8割以上の授業で実施する 3 6割以上の授業で実施する 2 5割以上の授業で実施する 1 5割以下の授業で実施する	4 チャイム着席を守る児童が8割以上 3 チャイム着席を守る児童が6割以上 2 チャイム着席を守る児童が5割以上 1 チャイム着席を守る児童が5割以下	4 チャイム着席を守る児童が8割以上 3 チャイム着席を守る児童が6割以上 2 チャイム着席を守る児童が5割以上 1 チャイム着席を守る児童が5割以下	4 チャイム着席を守る児童が8割以上 3 チャイム着席を守る児童が6割以上 2 チャイム着席を守る児童が5割以上 1 チャイム着席を守る児童が5割以下
		生活指導部と特別活動部、さらに保護者・地域と連携を図り「元気な挨拶 明るい笑顔は自分から」を推進する。	4 挨拶指導の取組を年間5回以上行う 3 挨拶指導の取組を年間4回以上行う 2 挨拶指導の取組を年間3回以上行う 1 挨拶指導の取組を年間2回以下行う	4 自ら笑顔で挨拶する児童が8割以上 3 自ら笑顔で挨拶する児童が6割以上 2 自ら笑顔で挨拶する児童が5割以上 1 自ら笑顔で挨拶する児童が5割以下	4 自ら笑顔で挨拶する児童が8割以上 3 自ら笑顔で挨拶する児童が6割以上 2 自ら笑顔で挨拶する児童が5割以上 1 自ら笑顔で挨拶する児童が5割以下	4 自ら笑顔で挨拶する児童が8割以上 3 自ら笑顔で挨拶する児童が6割以上 2 自ら笑顔で挨拶する児童が5割以上 1 自ら笑顔で挨拶する児童が5割以下	4 自ら笑顔で挨拶する児童が8割以上 3 自ら笑顔で挨拶する児童が6割以上 2 自ら笑顔で挨拶する児童が5割以上 1 自ら笑顔で挨拶する児童が5割以下
開かれた学校づくり	児童の健全育成のためにより一層の連携を進める	地域と連携した教育の推進	地域の行事に職員は1回以上参加し、地域との連携を図るとともに、地域の特徴や人材を生かした授業を行う。	4 年間5回以上の取り組みを行う 3 年間4回以上の取り組みを行う 2 年間3回以上の取り組みを行う 1 年間2回以下の取り組みを行う	4 保護者アンケートでB以上が8割以上である 3 保護者アンケートでB以上が6割以上である 2 保護者アンケートでB以上が5割以上である 1 保護者アンケートでB以上が5割以下である	4 保護者アンケートでB以上が8割以上である 3 保護者アンケートでB以上が6割以上である 2 保護者アンケートでB以上が5割以上である 1 保護者アンケートでB以上が5割以下である	4 保護者アンケートでB以上が8割以上である 3 保護者アンケートでB以上が6割以上である 2 保護者アンケートでB以上が5割以上である 1 保護者アンケートでB以上が5割以下である
学校組織の改善と意識改革	教員相互の連携と教員の資質・能力の向上を図る	教員としての資質の向上を目指す	校内研究での研究授業や都・区等の研究に進んで参加し、学びを生かした授業を全学級年1回以上は公開する。	4 9割の教員が年1回以上の実施する 4 7割の教員が年1回以上の実施する 4 5割の教員が年1回以上の実施する 4 年1回以上実施の教員が4割未満	4 授業が前より分かることを感じたことのある児童が8割以上 3 授業が前より分かることを感じたことのある児童が6割以上 2 授業が前より分かることを感じたことのある児童が5割以上 1 授業が前より分かることを感じたことのある児童が5割以下	4 授業が前より分かることを感じたことのある児童が8割以上 3 授業が前より分かることを感じたことのある児童が6割以上 2 授業が前より分かることを感じたことのある児童が5割以上 1 授業が前より分かることを感じたことのある児童が5割以下	4 授業が前より分かることを感じたことのある児童が8割以上 3 授業が前より分かることを感じたことのある児童が6割以上 2 授業が前より分かることを感じたことのある児童が5割以上 1 授業が前より分かることを感じたことのある児童が5割以下
		意図的・計画的指導の推進	1単位時間のねらいを明確にした週の指導計画を作成する「週ごとの指導計画」の提出を行う。	4 ねらいを明確にした週案簿の提出が10割である 3 ねらいを明確にした週案簿の提出が9割以上である 2 ねらいを明確にした週案簿の提出が7割以上である 1 ねらいを明確にした週案簿の提出が7割以下である	4 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が9割以上 3 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が8割以上 2 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が7割以上 1 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が7割以下	4 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が9割以上 3 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が8割以上 2 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が7割以上 1 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が7割以下	4 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が9割以上 3 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が8割以上 2 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が7割以上 1 児童評価で1時間の始めにねらいを明確にした授業が7割以下